

大径木を愉しむ

株式会社 榊住建

www.sakaki-j.co.jp

Festival Report

第2回 あそびごころまつり

～えんにち～



4月26日(土)に、岩槻の大忠さんにて開催しました。
～えんにち～をテーマに『埼玉の木でつくるDIY』コーナーでは、おはし、バターナイフ、もっきん、やさしい箱、まな板を作りました。手作り木ん魚すきくに、綿菓子やポップコーン、手作りピザなど盛りだくさんの内容で、とても楽しかったです。

カヌー乗り体験では、先生の指導の下、みなさん上手に乗りこなしていました。大人気企画となりました。
来年もお楽しみに！



Festival Information

浦和美園まつり・花火大会



10月19日(日)に、浦和美園まつりが開催されます！今年もミニ上棟式、アクセサリ教室、DIY教室、物品販売等を行う予定です。是非遊びに来てください。



埼玉県 さいたま市
編集者 川田さん

特集
本と暮らしを
編集する
旗竿地の家

住宅街の奥まった旗竿地。曲がり路地と細いアプローチを味方に、大胆な発想で生まれた川田さんのご自宅があります。



1階書庫兼仕事場

川田さんは大学卒業後に編集プロダクションに就職。東京23区を一つずつ巡って実際に住みながら、その区を毎号特集する雑誌づくりに取り組み、そのユニークな手法が業界内外や海外で注目されました。



独立後に携わったカルチャー誌で、アジア特集号を3号連続で制作したことをきっかけに目覚めた、アジアの魅力。その後、興味関心の赴くままに個人的な文化調査・研究プロジェクトとして頻りにアジア各地を訪れ、まとめた冊子を出版しました。新型コロナウイルス感染症が流行し始めたのは、次の企画を考えていた矢先のこと。

海外渡航が困難になったことに加え、第二子となる長男が誕生したことが、戸建て住宅の建設を決意するきっかけとなりました。



書庫の大径木の本棚



居住空間から
トイレを抜けて仕事場へ



大径木の挽き板に包まれた
1階ダイニングキッチン

川田さんが大切にしたのは、関わる全員が面白いと思える家づくり。家族構成など最低限の情報だけ共有し、仕事ぶりに惚れ込んだ 建築家 ICADAの岩元真明さんへは「意義あるプロジェクトにしてほしい」と告げ、設計は丸ごと託しました。



撮影：新建築社写真部

路地が屈曲する旗竿地を逆手に取り、定型に縛られない動線と一本一本を柱にしたスギ大径木で力強く開放的な空間を実現。特殊構造ゆえ施工先探しは難航しましたが、「面白そう」と応えた榊住建が熱意を受け継ぎ、木の温もりが暮らしに寄り添う住まいが完成しました。



設計の岩元さんは木材の調達から関わり、熊本県小国町の地熱乾燥させたスギの大径木を使用。木材の価格高騰の最中、コストを抑え国内の大径木の活用に貢献する。

大径木の加工や構造設計など、多彩なプロフェッショナルが力を合わせて形にした川田邸。その中心に立っていたのは、何事も面白がってしまう遊び心いっぱいの川田さんです。

「家づくりというワクワクする体験は、誰もが一度味わうべき」と語る横顔から、充実した暮らしぶりが伝わってきます。

設計：ICADA 岩元真明
構造設計：荒木美香構造設計事務所
材木製材：穴井木材工場
施工：榊住建

文・写真：菊村夏水 デザイン：みうらゆみ

詳しくはWEBをご覧ください



あいぱれっとさま
夏休みスペシャルイベント

7月25日(金)に、与野駅近くの『さいたま市子ども家庭総合センターあいぱれっと』さんの夏休みイベントをお手伝いしました。第一弾は【座学&お箸づくり】です。



座学では、朝採れたての杉やヒノキ、さわらの枝や木に触れ、年輪を数えたり、木の大切さをお話しました。工作では、初めは匏に苦戦していましたが、あっという間に真剣な表情で上手に削っていました。こだわりのつまった“My おはし”が出来て、大満足の表情でした。参加して下さった24名のみなさん、ありがとうございました。

【イベント予定】

8月4日(月)・5日(火) あいぱれっとアドベンチャー・森の迷路
8月10日(日) ビーズワーク教室
11月2日(日) おうちをつくろう



榊のウェブマガジン
～家づくりで生まれる物語～



海賊と呼ばれた男

人は様々な生き方がります。生き様と住まいの拘りを語っていただきます。毎月更新しますので、お楽しみください！是非ご覧ください！



www.sakaki-j.co.jp/webmagazine

Check home

住まいの定期点検



～三師の作業～



森の中で主に、伐採・枝打ち等の作業に従事する人達を言います。
【講の仲間】
小峰材木店さん

街の中で伐採・剪定(街路樹や屋敷林)の作業に従事する人達を言います。
【講の仲間】
山岸木材工業さん

家検と称し、大概の作業をこなす千代岡を言います。何かあればお声掛けください。

Life Support

くらサポ【活動報告】



～エアコンの掃除～

やっぱりこの夏もエアコンが必需品です！今年も猛暑が続きます。頼りになるのはエアコンです。もう一度エアコンの中を確認してみてください！カビ、ほこり等で汚れていませんか？今からでも遅くありません。エアコンの洗浄をしてみませんか？



それから押入れや靴箱等は、熱い空気が滞りしやすい場所です。スノコ等を敷いて時々扇風機等で風を送るのもいいですね！

くらサポチームでは、スタッフを募集しています！



「家庭や子育て」と「お仕事」を両立させたい、そんな思いを応援します。フルタイムで働くのはハードルが高いけれど、2～3時間の軽作業をしてみたい方にピッタリです。

<お問い合わせ> ☎048-833-3151 (担当：松井まで)

自社で設計・施工した作品をご紹介します ～新築～

見晴らしの家

設計担当：高橋 現場担当：大野

高台の角地にあり、天気の良い日には筑波山が見える、見晴らしが素敵な土地に建つ住宅です。道路に囲まれているため、人目が気にならないように、リビングやキッチンダイニングなど、家族がよく集まる部屋を2階にまとめ、1階の窓は最低限に計画しました。2階リビングで一番の借景が望める筑波山の方角には、眺望が楽しめるように大きな窓と小上がりを設けています。



天井の高さには強弱をつけ、最低限の2.1mとして落ち着く空間がありつつ、4mの吹抜けによる開放感も感じられる空間になっています。リビング脇の階段は、その吹抜けを通して、リビングを見下ろすことができるロフトへとつながります。



今回はすべて造作キッチン。建て主さまの要望が詰め込まれています。リビングで「座る家族」の視線とキッチンに「立つ家族」の視線が近づくよう、キッチンの床はリビングよりも、少し低くしています。家までの坂道を上っていく帰り道が、楽しみなものになっていて欲しいです。

多彩な家

設計担当：内 現場担当：前川

さいたま市西区内のご実家の敷地に建てられた「多彩な家」の土地は市街化調整区域の農地。家を建てるためには「農地転用」という許可が必要で、その申請期間は約半年でした。



4年前にお姉さまの家も当社で施工させていただき、「多彩な家」は同じ敷地内のお姉さまの家を参考にたくさん打合せをしました。あそびごころいっぱいな家になりました。



雪も残る2月に家族みんなで飯能の山へ大黒柱の伐採に行き、3月中旬には山から下りてきた柱の皮むきをしました。



ゆっくり時間をかけ大切に育てられた木を、家族と職人の技で加工された大黒柱。家の真ん中に建て1階から2階まで一直線に建ち、家をしっかりと支えています。いつも家族を見守り安心とやすらぎを与えてくれます。

つながりの家

設計担当：本司 現場担当：前川

浦和駅から歩いて7分ほどに形のよい敷地がありました。24.5坪とそれほど大きな土地ではないのですが、間口が広く形も良く、また車の通りも少ないとても生活のしやすい場所に「つながりの家」はあります。

駐車スペースと自転車3台のスペースが必須だったので、建物は必然的に上へ上へと延びました。3階建ての2階リビングは「できるだけ天井を高くしたい」とのリクエストに応え何とか2.5mにできました。高さ制限が厳しくギリギリでしたが頑張りました。



1階に主寝室と水回り、2階はLDK、3階は子供室+ワークスペースを配置しました。家族は2階のLDKに集い、時には上と下に距離をとりながらつながっています。3階には子供室が二部屋あり、大工さんが造った家具で仕切っています。この家具を外すことで大きな部屋に生まれ変わります。外す想定で構造計算も行いました。子供が成長し家を離れた後の暮らしも一緒に考えて家づくりをしています。

設計事務所さんとのコラボレーション

大開口の家

設計監理：ポーラスターデザイナー一級建築士事務所 現場担当：今川

西側に広がる絶景に魅せられ、眺望を最大限に活かし建て主様の想いを叶えた高台の住宅です。



2階のリビングには、大開口のサッシが、壁一面に設けられ、窓の先には、春は目の前の水路の桜並木が広がり、冬になると夕日に染まる富士山が姿を表します。



屋久島の杉を床、壁に使用し、木の香りに包まれながら自然の移ろいを感じる素敵なお宅です。

ポーラスターデザイン
一級建築士事務所
www.polarstardesign.com



極み狭小の事務所棟

設計監理：株式会社Fit建築設計事務所 藤井将 現場担当：大野

地下鉄副都心線の雑司が谷駅は池袋の隣り。改札を抜け何層もあるエスカレーターを上がり、地上に出てすぐの小さなスペースが建設地。ここに木造2階建ての事務所棟の計画がされたのは今から4年前。コロナの影響もありましたが、何とか着工することができました。



敷地面積は4.4坪(14.5㎡)と重機もはみ出るほどの狭さなので、建て方作業は人力で行いました。足場も敷地目いっぱいには建っています。



延べ床面積19.4㎡の中に基本生活ができるトイレ・手洗い・ミニキッチン・エアコン2台が設置されています。徒歩5秒の駅近物件、建築家の藤井さんは「こんなに小さな建築はもう二度と無いのでは」とおっしゃっていました。



イベントのご案内

時 期	内 容
8月23日 24日	完成見学会(所沢市) 「K邸」新築 自社設計・施工
8月30日 31日	完成見学会(さいたま市大宮区) 「F邸」新築 自社設計・施工
9月20日 21日	完成見学会(さいたま市北区) 「I邸」新築 自社設計・施工
9月28日	妙善寺秋まつり
10月4日	性能見学会(さいたま市浦和区) 「F邸」新築 自社設計・施工
10月19日	浦和美園まつり&イベント (美園モデルハウス)
10月末	性能見学会(さいたま市中央区) 「U邸」新築 設計：アリエイリエアーキテクト一級建築士事務所 施工：榊住建
11月2日	あいぱれっとミニ上棟式 (さいたま市子ども家庭総合センター)
11月22日	性能見学会(川口市) 「N邸」新築 設計：萩原設計 施工：榊住建
11月	収穫祭イベント

*日程は変更となる場合がございます。最新情報はホームページにて。
*見学会は事前予約制にて、人数制限の上で開催を予定しています。

【個人情報に関するお知らせ】
榊住建だよりのご送付を希望されない方は、お手数ですが弊社までご連絡ください。個人情報データは全て削除いたします。
引き続きご送付させていただく方々には、個人情報保護に万全を期すことをお約束いたします。

株式会社 榊住建 一級建築士事務所
埼玉県知事登録(11)第538号
330-0071 さいたま市浦和区上木崎 6-13-1
Tel:048-833-3151 Fax:048-833-3152 E-mail:info@sakaki-j.co.jp

